

故・佐古順彦教授の経歴および研究業績

人間科学学術院長・学部長

齋藤 美穂

去る平成20年11月13日、早稲田大学人間科学学術院教授、佐古順彦先生がご逝去されました。

佐古順彦先生は長年の研究・教育活動を通じ、先生のご専門分野であった環境心理学における第一人者として日本での環境心理学の確立に大きく寄与されました。また2008年に設立された日本環境心理学会では会長を務められております。佐古先生の研究テーマは、環境態度、学習環境、そして環境認知というように大きく3つに分かれます。しかしこれらに共通しているのは常に現場と人間との関係性を見据えた先生の研究スタイルでした。なかでも人間科学学術院が人材育成において心がけている「問題解決能力の育成」という立脚点から、常に現場（フィールド）での研究・教育を大切にされていたことを懐かしく想い出します。たとえば館山市立北条小学校を対象にしたオープン学習場面の研究や、総合学科型の埼玉県立伊奈学園総合高等学校での学校モデル研究での精緻な調査研究は、それらが全国的に広まる以前から取り組まれたもので、今では現場の教育者はもとより、教育や心理学、建築学の研究者や教育行政に携わるものへ大きな影響を与えております。

人はいつかはこの世を去ります。でもその人間の存在がいかに多くの人のwell-beingに影響を与えたかでその人生の真価が問われるのではないかと思います。そのような意味で佐古先生が与えられた影響は、人間科学学術院の教職員や学生のみならず、学際的な共同研究で関わられた心理、建築、防災、地理といった多くの領域の方々にも広く及んでいるとうかがいます。いつまでもジーンズがお似合いになられたしゃれた佐古先生は日常生活そのものを楽しみながらも鋭い観察力で物事を見つめ、常に人として「まっすぐ」であることの大切さを後に残るものに伝えてくださいました。そのような佐古先生にこの学術院を代表する者として心から感謝する次第です。

ご逝去の直前まで人間科学学術院副学術院長・人間総合研究センター所長・研究担当教務主任として学術院を支えてくださいました佐古順彦教授に対し、謹んで哀悼の意を表するとともに、そのご経歴とご業績の代表的なものをここにお伝えしたいと存じます。

佐古教授プロフィール

佐古 順彦

(さこ としひこ)



経歴

- 1961. 3. 31 和歌山県立桐蔭高等学校 卒業
- 1966. 3. 15 早稲田大学第一文学部哲学科心理学専修 卒業
- 1968. 3. 15 早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻（新制大学院修士課程）修了（文学修士）
- 1971. 3. 31 早稲田大学大学院文学研究科博士課程心理学専攻 単位取得満期退学
- 1971. 7. 15 国立教育研究所第三研究部第三研究室研究員

- 1974. 12. 09 昭和50年度国家公務員採用上級甲種試験試験専門委員 (心理) 併任 (昭和54年度まで)
- 1977. 4. 1 早稲田大学第一文学部昭和52年度講師 (非常勤、昭和55年度まで)
- 1979. 7 国立教育研究所第三研究部主任研究官
- 1981. 10 昭和56年度文部省在外研究員 (カリフォルニア大学バークレー校留学、S57.07まで)
- 1983. 4. 1 早稲田大学第二文学部昭和58年度講師 (非常勤)
- 1984. 4. 1 早稲田大学第一文学部昭和59年度講師 (非常勤)
- 1985. 3. 1 横浜国立大学教育学部講師併任 (非常勤、S60. 3. 15まで)
- 1987. 4. 1 早稲田大学人間科学部助教授
- 1990. 4. 1 東京女子大学現代文化学部1990年度講師 (非常勤)
- 1991. 4. 1 早稲田大学人間科学部教授

所属学会

- 1) 人間・環境学会 (1982年の当学会開設より事務局を担当、事務局長 (1996～2001年)、副会長 (1994?96年)、運営委員 (1992～94年、1998～2002年、2006～08年) を歴任)
- 2) 日本心理学会 (1979. 9. 22～1981. 9. 18議員、2007. 7. 1～代議員)
- 3) 日本教育工学会
- 4) 日本教育心理学会
- 5) 日本建築学会
- 6) 日本環境心理学会 (2008年の設立に関わり、初代会長を務める)

科学研究費採択課題

- 1) 科学研究費補助金 (基盤研究C (一般)) 日本学術振興会、2003～2004年度
「大学生による授業評価に関する研究：大学学級環境尺度日本語版の構成」
- 2) 科学研究費補助金 (一般研究 (B)) 文部省、1998～2000年度
「学校教育現場で教師自身が有効利用できる学校環境測定尺度の開発」
- 3) 科学研究費補助金 (一般研究 (B)) 文部省 1995～1996年度
「オープン教育の学習場面における活動の評価」
- 4) 総合研究 (A) 文部省1992～1993年度
「伊奈学園総合高等学校をモデルとした総合選択制の有効性に関する実証的研究」

著書

- 1) 佐古順彦：環境認知、佐古順彦・小西啓史 (編) 「環境心理学」 (朝倉心理学講座12) 朝倉書店、2007. 4
- 2) 佐古順彦：環境心理学の起源と展望、佐古順彦・小西啓史 (編) 「環境心理学」 (朝倉心理学講座12) 朝倉書店、2007. 4
- 3) 佐古順彦・佐古めぐみ：共感覚の世界：認知科学とアートの周辺、河合隆史・柴田隆史 (編著) 「先端メディアと人間の科学」 早稲田大学eヒューマン研究所、2006. 3
- 4) 佐古順彦：「地球環境と人間」、岩田紀 (編著) 「快適環境の社会心理学：現代応用社会心理学講座- 2」 ナカニシヤ出版、2001
- 5) 佐古順彦：環境と行動、岩田紀 (編著) 「人間の社会行動」 ナカニシヤ出版、1994
- 6) 佐古順彦・鶴巻一郎：伊奈学園のキャンパス・プラン、西本憲弘・佐古順彦 (編) 「伊奈学園：新しい高校モデルの創造と評価」 第一法規、1993
- 7) Sako, T., Hirata, S., & Gifford, R.: *The measurement of environmental awareness and behavior : A further*, Environment-Behavior Research on the Pacific Rim : Proceedings of

PaPER, 2000

- 8) Sako, T.: *Big school, small school revisited: A case study of a large-scale comprehensive high school based on the campus plan*. Handbook of Japan-United States environment-behavior research: Toward a transactional approach. NY: Plenum. 1997
- 9) Sako, T.: *Cognitive mapping studies in Japan*, Current issues in environment-behavior research: Proceedings of the third Japan-United States seminar. University of Tokyo. 1990

論文・解説

< 環境態度 / environmental attitude >

- 佐古順彦・ギフォード ロバート: 大学生は環境問題をどうみているか: 環境評価インベントリ (EAI) への回答から、環境教育 17 (1)、pp.36-43、2007.09、日本環境教育学会
- 佐古順彦・ロバート・ギフォード: EAIで測定された環境ハザードの認知構造について、人間・環境学会誌 (MERA Journal) 10巻1号、pp.11-19、2007.1、人間・環境学会
- 佐古順彦: 「景観評価」について、心理学ワールド33巻、pp.26-27、2006.4、日本心理学会編集
- 佐古順彦: 好ましい景観: 人間心理の観点から、公園緑地65巻2号、pp.6-9、2004、日本公園緑地協会
- 神林哲平・森川靖・佐古順彦: 地域・学校特性及び発達段階からみた環境教育の実態: 埼玉県内の公立小学校を対象に、環境教育13巻1号、pp.40-47、2003、日本環境教育学会
- 佐古順彦・平田乃美・ロバート ギフォード、環境問題に対する態度の測定: EAIの日本語版の検討、環境教育11巻2号、pp.3-14、2002、日本環境教育学会
- Sako, T. & Gifford, R.: *Principal factors of environmental awareness: A study of the construct validity of the Environmental Appraisal Inventory.*, MERA Journal, 5/2, 9-14, 1999、人間・環境学会
- 安藤孝敏・佐古順彦: 語連想法による危険のカテゴリ分析、日本教育心理学会総会発表論文集 (33)、pp.343-344、1991.08、日本教育心理学会
- 佐古順彦・安藤孝敏: 語連想法による環境カテゴリの分析: 「環境」と「取り囲むもの」についての連想の発達、日本教育心理学会総会発表論文集 (33)、pp.341-342、1991.08、日本教育心理学会
- 安藤孝敏・佐古順彦: 環境ハザードのリスク・アプレイザルに関する研究、早稲田大学人間科学研究 4 (1)、pp.159-165、1991.03、早稲田大学
- 佐古順彦・安藤孝敏: 環境態度の発達に関する研究: エドニィのナッツ・ゲーム、早稲田大学人間科学研究 4 (1)、pp.129-140、1991.03、早稲田大学
- ### < 学習環境 / learning environment >
- 平田乃美・佐古順彦: 授業改善インスツルメントをもちいた講義型授業環境の評価: 日本版大学授業環境測定尺度: CUCEIの適用と展望、論集 1 (1)、pp.43-59、2005.03、白鷗大学発達科学部
- 佐古順彦: 大学生による授業評価に関する研究: 大学学級環境尺度日本語版の構成、平成15・16年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 (C) (2) 課題番号: 15500640 研究成果報告、2005.3
- 佐古順彦: 大学生による授業評価 (4): 大学生の講義型学級環境の知覚について、人間科学研究18巻1号、pp.19-29、2005、早稲田大学
- 佐古順彦: 学校教育現場で教師自身が有効利用できる学校環境測定尺度の開発、平成10・11・12年度科学研究費補助金 基盤研究 (B) (2) 10480038 研究成果報告書、2002.7
- 佐古順彦: 大学生による授業評価 (2): 大学学級環境尺度 (CUCEI: College and University Classroom Environment Inventory) 日本版の「英語教科学級」への適用、ヒューマンサイエンスvol. 14 no. 2、pp.24-29、2002、早稲田大学
- 佐古順彦: 大学生による授業評価 (3): 大学学級環境尺度 (CUCEI: College and University Classroom

Environment Inventory) 日本版の「実環境フォーム」と「選好環境フォーム」の検討、ヒューマンサイエンスvol. 14 no. 2, pp.30-39、2002、早稲田大学

佐古順彦：大学生による授業評価：大学学級環境尺度 (CUCEI: College and University Classroom Environment Inventory) 日本版の作成、ヒューマンサイエンスvol. 14, no. 2, pp.13-23、2002、早稲田大学

Hirata, S. & Sako, T.: *Perceptions of school environment among Japanese junior high school, non-attendant, and juvenile delinquent students*, Learning Environment Research, 1/, 321-331、1999

佐古順彦：子どもの生活空間 オープン・ラーニングの生態学的心理学、エデュ・ケア21 4 (3)、pp.42-45、1998.03、栄光教育文化研究所

佐古順彦：教育環境を考える、ヒューマンサイエンス10 (1)、pp.55~57、1997.12、早稲田大学

佐古順彦：小学校におけるオープン教育、日本教育心理学会総会発表論文集 (39)、pp. S39、1997.09、日本教育心理学会

石井眞治・山本多喜司・石井眞治・小西啓史・山下哲郎・佐古順彦・丸本富美子・南博文：環境心理学は教育実践にいかに関与するか、日本教育心理学会総会発表論文集 (39)、pp. S38、1997.09、日本教育心理学会

平田乃美・佐古順彦：小学生の学校環境認知とオープン学習プログラム、日本教育心理学会総会発表論文集 (38)、pp. 472、1996.11、日本教育心理学会

安藤孝敏・相馬一郎・佐古順彦・野嶋栄一郎：早稲田大学人間科学部の教育的環境に関する調査研究、ヒューマンサイエンス8/2、pp.116-125、1996、早稲田大学

平田乃美・佐古順彦・相馬一郎：学校環境認知尺度構成に関する研究：中学生の学校環境認知と登校・不登校、日本教育心理学会総会発表論文集 (37)、pp. 560、1995.08、日本教育心理学会

佐古順彦：あるオープン学習場面の空間分析、日本教育心理学会総会発表論文集 (37)、pp. 146、1995.08、日本教育心理学会

佐古順彦：大学生の環境態度：社会的ジレンマとミニマリズム、日本教育心理学会総会発表論文集 (36)、280、1994.08、日本教育心理学会

佐古順彦・野嶋栄一郎：大規模ハウス制総合制高校の行動セッティングにみる教師と生徒の関係、日本教育心理学会総会発表論文集 (35)、pp.146、1993.10、日本教育心理学会

佐古順彦・永野重史：児童・生徒の自立に対する教師の態度、国立教育研究所研究集録13、pp.79-91、1986、財団法人学会誌刊行センター

山田兼尚・佐古順彦・田村鐘次郎：塾通いの背景要因の検討、国立教育研究所研究集録12、pp.55-73、1986、財団法人学会誌刊行センター

< 環境認知 / environmental cognition >

佐古順彦：ロードマップテストにおけるルート歩行の言語的記述の分析、日本心理学会第72回大会、pp. 1445、2008、日本心理学会

齋藤雅斗・佐野友紀・佐藤将之・高橋鷹志・佐古順彦：経路探索時の情報受容と誘導方法との相互関係について、学術講演梗概集D-1、pp.9-10、2007.07、日本建築学会

掛井秀一・佐古順彦・佐野友紀・佐藤博臣：アダプティブな避難誘導システムに於ける情報提供方式、学術講演梗概集A-2、pp.313-314、2007.07、日本建築学会

掛井秀一・佐藤博臣・佐野友紀・佐古順彦：経路図に付加された避難順路が避難行動に及ぼす影響に関する心理学的考察—マルチメディア技術を利用した避難誘導システムの開発—その3—、日本建築学会計画系論文集、No.613、pp73-79、2007.3、日本建築学会

掛井秀一、佐藤博臣、佐野友紀、佐古順彦：避難誘導における経路図情報の提示に関する心理学的考察—マルチメディア技術を利用した避難誘導システムの開発—その2—、日本建築学会計画系論文集No.596、

pp.27-34、2005.10、日本建築学会

掛井秀一・佐藤博臣・井端泰裕・佐古順彦：避難行動に事前学習・誘導情報が与える影響に関する心理学的考察：マルチメディア技術を利用した避難誘導システムの開発 その1、日本建築学会計画系論文集No.535、pp.139-146、2000、日本建築学会

掛井秀一・佐藤博臣・佐古順彦：事前学習・誘導情報の形態が避難行動に及ぼす影響、学術講演梗概集A-2、pp.109-110、1998.07、日本建築学会

掛井秀一・佐藤博臣・佐古順彦：VR避難シミュレータを用いた避難実験：避難経路図・他の避難者の影響、研究報告集No.68、pp.185-188、1998.02、日本建築学会

掛井秀一・佐藤博臣・佐古順彦：災害弱者の特性把握に対するVRシミュレータの可能性、学術講演梗概集A-2、1997、pp.111-114、199707、日本建築学会

井端泰裕・佐古順彦：話し言葉による道案内の研究：ルートの距離と実験地点が道案内に及ぼす効果と道案内構造の分析。(共著)、ヒューマンサイエンスリサーチ5、p.29-41、1996、早稲田大学

金子弘幸・佐藤博臣・相馬一郎・児玉昌久・佐古順彦：避難誘導メッセージの効用：不特定多数利用施設における避難誘導支援システムの構築、学術講演梗概集A、pp.1529-1530、1994、日本建築学会

金子弘幸・牟田紀一郎・佐藤博臣・相馬一郎・児玉昌久・佐古順彦：緊急時における「環境・場面」の記述論：不特定多数利用施設における避難誘導支援システムの構築 その2、学術講演梗概集A、pp.1345-1346、1993.07、日本建築学会

佐古順彦・相馬一郎・児玉昌久・牟田紀一郎・佐藤博臣・金子弘幸：火災時の避難のための情報伝達：不特定多数利用施設における避難誘導支援システムの構築 その1、学術講演梗概集A、pp.1343-1344、1993.07、日本建築学会

佐古順彦：火災時の避難のための情報伝達、学術講演梗概集A3051、pp.1343-1344、1993、日本建築学会

佐古順彦：人のナビゲーションと情報、現代のエスプリ、298、pp.59-66、1992、至文堂

佐古順彦：心理学からみた子どもの空間認識、地理30(3)、pp.22-28、1985.03、古今書院

下野洋・佐古順彦・山田兼尚・三宅征夫：空中写真を用いた児童・生徒の環境認知の発達に関する一研究、年会論文集8、84-85、1984.08、日本科学教育学会

佐古順彦：子どもの環境認知、建築雑誌99(1220)、pp.15-16、1984.05、日本建築学会

佐古順彦：認知地図、児童心理学の進歩、pp.241-261、1981、金子書房

佐古順彦：環境心理学における空間認知の研究動向、地理25(11)、pp.33-38、1980.11、古今書院

恩藤知典・佐古順彦・山田兼尚・三宅征夫・野嶋栄一郎・島田茂・木下邦太郎：山頂からの視界360度の地図化、年会論文集3、pp.107-108、1979、日本科学教育学会

恩藤知典・島田茂・佐古順彦・山田兼久・野嶋栄一郎・三宅征夫・木下邦太郎：認知地図による児童の空間把握に関する事例研究、年会論文集2、pp.145-146、1978、日本科学教育学会

佐古順彦・児玉昌久：平面上で回転された図形の弁別学習に関する一実験的検討、群馬大学教育学部紀要。人文・社会科学編21、pp.157-167、1970、群馬大学教育学部